就農支援ワンストップ窓口

新規就農希望者の相談窓口を創設

~就農希望者を就農者へ~







平成26年4月3日

就農希望者の声

農業の知識・技術 を習得したい 生産物の販売先を求めている

地域との交流を進めたい

就農希望者

生活の拠点を定めたい

就職先を探している

営農資金を求めている

農地を探している



どこに問い合わせや相談をすればよいかわからない

関係機関との相互連携によるワンストップ窓口を開設

就農希望者

相談・問い合わせ

関連組織

- ·三重県農業大学校
- ・ハローワーク
- ・津地区指導農業士会など

津市

連

携

ワンストップ窓口

農業関係機関

·津市農業委員会

共

- ·市内農業協同組合
- ・県津農林水産事務所
- ・(公財)三重県農林水産 支援センター など

就農支援ネットワークの構築

平成26年4月7日 **月から 津市農林水産政策課** に 新規就農希望者相談窓口 を開設

就農相談の流れ

これまで 農業協同組合 県津農林水産 事務所 就農希望者 津 市 津市農業委員会 その他 ハローワーク

これから 農業協同組合 ・農地の斡旋 ・農産物の販路の確保 ・営農資金の提供 ・営農指導 など 相談窓口 県津農林水産事務所 津市 (地域農業改良普及センター) 就農希望者 ·営農指導 ・市単事業の紹介 ・支援制度など ·住居紹介 ・関係機関との連携 など 津市農業委員会 ・担い手の紹介 ・農地情報の提供など 三重県農業大学校 指導農業士、認定農業者 大規模担い手農家など ·就職先 ハローワーク ・農業研修など

就農支援ネットワークによる就農希望者を支援

就農支援ネットワーク

関連組織

連携

津市

新規就農希望者 相談窓口 共働

農業関係機関

課題の 集約 就農情報 の共有

個別組織への誘導

総合相談日の設定など

津市ホームページ、広報津、団体機関紙による情報提供

関係機関との相互連携や活動支援を通じ、就農希望者に対する就農を支援

津市バイオマス産業都市の実現に向けて

バイオマス産業都市第二次選定地域として決定

平成26年4月3日

バイオマス産業都市選定の経緯

バイオマス産業都市とは...

地域のバイオマスの原料生産から収集・運搬、製造・利用までの経済性が確保された一貫システムを構築し、地域のバイオマスを活用した産業創出と地域循環型のエネルギーの強化により、地域の特色を活かしたバイオマス産業を軸とした環境にやさしく災害に強いまち・むらづくりを目指す地域

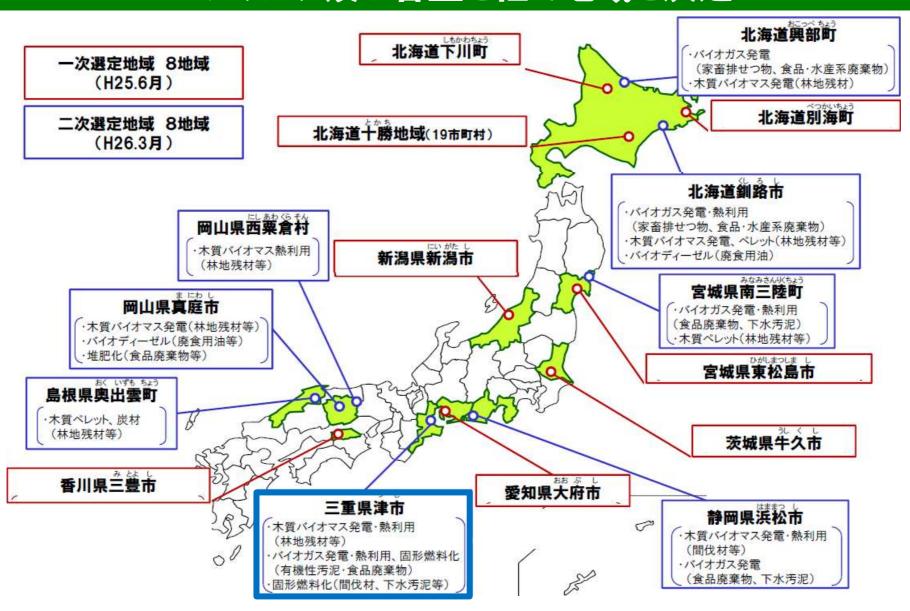
平成25年度から関係7府省(内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省)が共同でバイオマス産業都市の構築を推進

バイオマス産業都市構想の二次募集(平成25年11月29日~平成26年1月8日)

有識者で構成するバイオマス産業都市選定委員会において、平成26年3月28日に津市が第二次選定地域として決定

バイオマス産業都市第2次選定地域(8地域)

先導性、実現可能性、地域波及効果、実施体制 の4つの視点を中心に ヒアリング及び審査を経て地域を決定



国によるバイオマス政策・津市における取り組み

国によるバイオマス産業都市構築に向けた政策

平成17年4月

京都議定書目標達成計画決定・バイオマスタウン構想への取組開始

平成22年12月

バイオマス活用推進基本計画を決定

平成24年9月

バイオマス事業化戦略を決定

津市における取り組み



津市総合計画基本計画後期基本計画

1-1 循環型社会の形成

第3項 環境への負荷の少ない社会の形成

- (1) 環境負荷の少ないエネルギー施策の推進
- ①再生可能エネルギーの創出推進 地域の自然環境や社会経済特性を活かした 小水力やバイオマス発電など再生可能エネル ギーの導入を支援します。

平成25年11月

津市バイオマス産業都市構想を策定

平成25年12月

平成25年度二次募集に応募(募集期間:H25.11.29~H26.1.8)

平成26年2月7日

バイオマス産業都市選定委員会による事業構想ヒアリング

平成26年3月28日

バイオマス産業都市第二次選定地域として決定

平成26年4月9日

バイオマス産業都市認定証授与式 (江藤農林水産副大臣から授与。津市青木副市長が出席)

津市バイオマス産業都市構想の将来プロジェクト

将来プロジェクトの概要

バイオマス発電 プロジェクト

主として木質燃料を使用する 発電事業

木質バイオマスの固形燃料化 プロジェクト

間伐材等を原料とした固形燃料化

食品系廃棄物等活用プロジェクト

事業所系有機性汚泥や食品系廃棄物の エネルギー化

汚泥の固形燃料化 プロジェクト

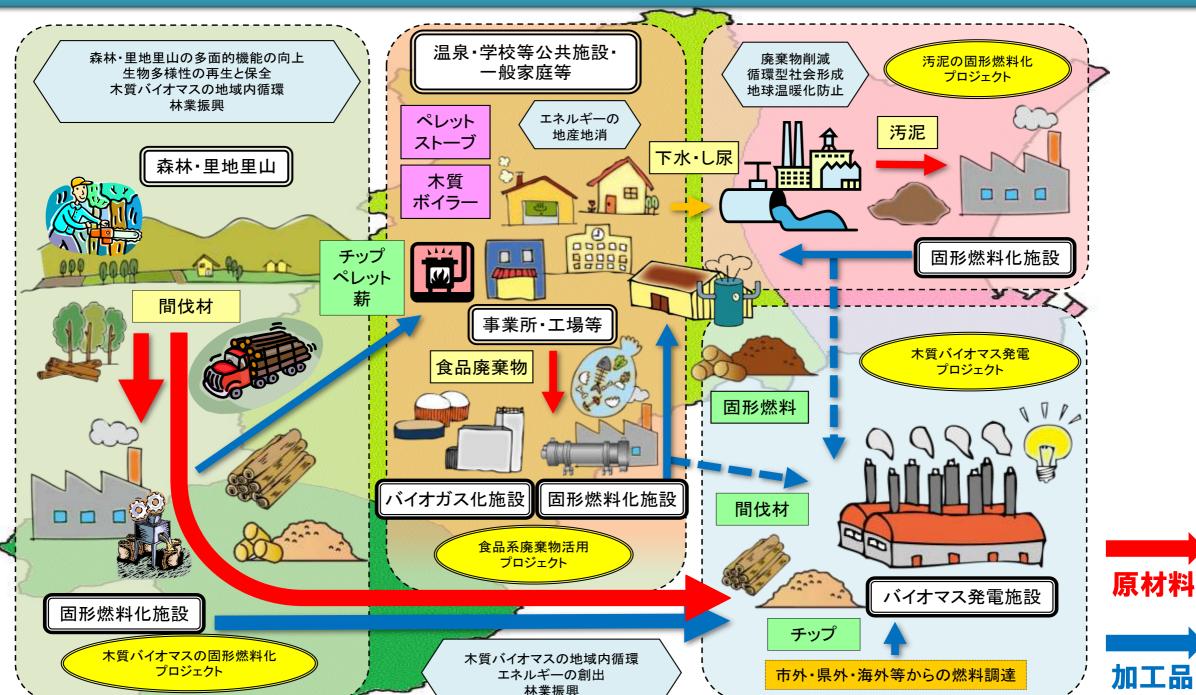
汚泥(下水、し尿)を原料とした 固形燃料化

津市に立地した企業に対し、関係7府省が連携した事業化を支援

期待される効果

- ▶間伐材の利用促進による林業活性化と災害に強い まちづくりの推進
- 雇用の創出、税の増収効果

津市バイオマス産業都市構想 全体概要図



バイオマス関連産業の進出支援

バイオマス関連産業企業等を対象とした 7府省による主な支援策

総務省···地域経済循環創造事業

文部科学省…戦略的創造研究推進事業など

農林水産省…地域バイオマス産業化推進事業

…木質バイオマス産業化促進整備事業

…食品産業環境対策推進事業など

経済産業省…再生可能エネルギー熱利用加速化 支援対策費補助金など

国土交通省…下水道汚泥の有効利用の促進など

環境省…循環型社会形成促進交付金など

その他…税制優遇、特別融資

津市の支援策

平成26年度新規事業として 「木質バイオマス利用促進事業 補助制度」創設

▶間伐材利用のネックとなっている森林から木材市場等への搬出経費の一部を支援

企業進出に関する総合調整・ 課題解決等

▶ 円滑な企業進出を促進する ため、プロジェクト展開に係る 関係機関等との調整や課題 解決に向けた指導・助言